

令和3年9月吉日

一般社団法人日本災害看護学会
会員 各位

一般社団法人 日本災害看護学会
理事長 酒井 明子

一般社団法人 日本災害看護学会 第23回総会中止のご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大が2年目に入り、人々の生活への影響が今なお続いております。現在、ワクチン接種が全国的に開始されており、患者対応のみならず、ワクチン接種にもご尽力いただいている医療従事者の皆様には心より感謝申し上げます。

本学会は、阪神・淡路大震災と地下鉄サリン事件での看護支援活動の経験から、「災害看護学の知識や実践の体系化をはかり、災害看護学の発展を通して、人々の生活と健康に寄与すること」を目的として、1998年に発足致しました。その後も、日本をはじめ世界各地でさまざまな災害が発生しており、多様化・巨大化する災害に対して災害看護学の重要性は増しております。今後も皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、第23回年次大会もWEB開催となりました。それに伴い、第23回総会は感染症予防の観点からも皆様にお集まりいただくことが難しく、中止することといたしました。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。なお、総会は中止といたしますが、学会運営や今後の活動等、ぜひとも皆様からのご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

最後に、総会中止のご案内が遅くなりました事重ねてお詫び申し上げます。

※ご意見等は、日本災害看護学会事務所 g034jsdn-mng@ml.gakkai.ne.jpまでお送りいただきますようお願いいたします。